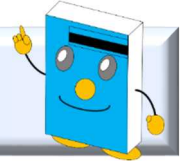
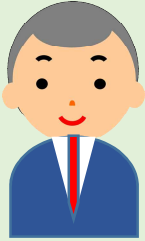


中学部2年1組の3人が買物(消費生活)の学習を行います。
それぞれこのような実態の生徒たちです。



生徒の実態

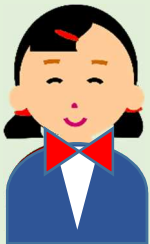
A
さん



(知的障害 ASD)

- ・ 学習場面において、教師と一緒に活動する必要がある。
- ・ 集団で行動することができるが、気持ちが落ち着かないことがある。
- ・ タブレット端末で動画を観ることが好き。
- ・ 商業施設等で買物をする経験が少ない。
- ・ 家族や身近な人には挨拶ができる。

B
さん



(知的障害 ASD)

- ・ 自立心は旺盛で、物事に意欲的に取り組める。
- ・ 絵を描いたり、音楽を聴いたりすることが好き。
- ・ 一人で家の近所にある自動販売機で購入することができる。
- ・ 家族と買物に行くことはあるが、一人で買物をした経験はない。
- ・ 日常会話はできるが、困った時に周囲に助けを求めることは難しい。

C
さん



(知的障害)

- ・ 身辺自立ができており、日常会話や簡単な読み書き計算ができる。
- ・ ゲームをすることが好き。
- ・ 一人で商業施設へ行き、買物することができる。
- ・ 家庭ではごみ捨て等、家族の手伝いをしている。
- ・ 他者と関わる際の適切な距離の取り方や表現力を身に付ける必要がある。